

予備費の充当状況について

1. 予備費について

予備費は、「予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、歳入歳出予算に予備費を計上しなければならない」（地方自治法第 217 条）

2. 予備費の充当状況

年度	予算額	充当額	充当後残額
H29年度	200,000	107,416	92,584
H30年度	200,000	114,123	85,877
R元年度	200,000	100,689	99,311
R2年度 ※	400,000	52,666	347,334

なお、R2 年度当初予算の予備費は、2 億円だったが、感染症拡大の影響を踏まえ、R2 年 第 1 回臨時会にて 2 億円の増額補正を行い、現在は 4 億円となっている。

3. 予備費の充当内訳

一般会計 予備費の主な充当内訳

年度	充当額(千円)	主な内容
H29年度	107,416	国・都からの補助金等返還金 73百万円、損害賠償金 4百万円、基金利子積立金 22百万円、過誤納還付金 5百万円、その他 3百万円
H30年度	114,123	国・都からの補助金等返還金 75百万円、損害賠償金 0.4百万円、基金利子積立金 7百万円、過誤納還付金 7百万円、その他 25百万円
R元年度	100,689	国・都からの補助金等返還金 76百万円、損害賠償金 0.7百万円、慰霊碑設置等経費 11百万円、台風被害 11百万円、その他 2百万円
R2年度 ※	52,666 (R2.9.16現在)	国・都からの補助金等返還金 0.2百万円、 コロナ対策経費 53百万円 (コロナ対策経費 53百万円の内訳) クラスター発生に伴う休業補償 0.5百万円、西口駅前パトロール経費 8百万円、ポスター・ステッカー配布 5百万円、保健所人員強化 33百万円、接客を伴う飲食店等のPCR検査業務 6百万円